

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード		電話	042-769-8330
担当部課名	企画部	情報システム	課	統計 室
事務事業名	工業統計調査			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼	第	章	事業開始年度
基本施策名		第	節	▼ 年度
施策名		第	施策	

2 実施根拠及び関連法令等

統計法

3 事務の区分

法定受託事務 ▼

4 経費の区分

その他の経費 ▼

5 事務事業の分類

国庫補助事業 ▼

6 受益者負担

なし ▼

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
統計法に基づき、製造業を営む事業所を対象に毎年12月31日を調査期日として調査を実施する。	製造業を営む事業所
	対象数 1,979事業所
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
従業者4人以上の製造業を営む事業所を対象に従業者数、出荷額等を調査。 件数1,129事業所	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～ 年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	目的達成度を数値化するのは困難。							
活動指標	活動量を数値化するのは困難。							

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	4,051	3,080	2,904	4,300	2,904
	人員・時間数	0.8年・1人	0.6年・1人	0.6年・1人	0.8年・1人	0.6年・1人
	人件費	6,712	5,034	5,034	6,712	5,034
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	10,763	8,114	7,938	11,012	7,938
特定財源		4,050	3,080	2,904	4,300	2,904
対象数		2,208	1,239	1,129	2,208	1,129
対象の単位あたり経費		4.9	6.5	7.0	5.0	7.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	工業統計調査は、調査対象事業所の把握、調査票の配布・回収等を調査員が行い、調査票の確認・検査・検収等を指導員及び職員が行う。達成度の算出は難しいが、調査票回収状況の前回と今回の比較と考えれば達成されている。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 調査の結果は、行政施策の企画・立案や学術研究には必要不可欠である。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	調査の結果は、国をはじめとした公共団体が行政施策の企画・立案に活用している他、民間企業においても幅広く活用されている。
(4)効率性 評価 B ▼	A : 優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 効率性の算出は難しいが、全国一律で行われている調査方法である調査員調査は確実性があり評価できる。ただ、配布資料が多く煩雑なところがある。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	製造業を営む事業所を対象に毎年実施しているが、従業者数3人以下の事業所については毎年実施するものでない。ただし、3人以下の事業所についても全て訪問し、事業所名簿(名称、住所等)の確認をする。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 調査項目に合った数字の算出が難しく、そのため調査自体に拒否反応を示すところが多い。調査項目や方法の見直しを県や国へ毎年要望しており、徐々に改善されてきている。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 県内各市と比較して、人口規模(政令市は区単位)では最も大きく、調査員数も他市に比べて多いため、準備期間も長く、あらゆる事務量が多いので、単純比較は困難。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	調査方法等県や国へ改善の要望をしていくべき点はあるが、統計法で定められた調査であり、行政施策には必要不可欠である。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--